

# 地域医療連携 News

平素より中国労災病院が大変お世話になり、誠にありがとうございます。  
 地域医療連携News第190号を発行致しました。今後とも連携の程よろしくお願い申し上げます。

## 中国労災病院理念

働く人と地域の人のために患者中心の良質な医療を提供します。

## 中国労災病院の基本方針

- 個人の尊厳と権利を尊重し、高度で安全な医療を推進します。
- 地域の医療機関と連携し、救急・急性期から慢性期までの一貫した医療を実践します。
- 最新の医学に基づいた専門的な医療を実践します。
- 働く人の健康を守り、治療と仕事の両立を支援します。
- 周産期医療を充実させ、未来を担う子供たちを支援します。
- 優れた人材を育て、働きがいのある職場づくりを推進します。

## 初期臨床研修の理念

当院の初期臨床研修の理念は、崇高な信念と人格をもち、基本的な診療能力及び生涯にわたり自己研鑽する態度を身に付けた自立した医師を育成することです。

## 初期臨床研修の方針

- ①患者中心の思考・行動をする姿勢を持つこと。
- ②救急医療やプライマリケアなどの診療能力を修得すること。
- ③他の医療スタッフと協調し、安全で質の高いチーム医療を提供すること。
- ④地域のかかりつけ医と連携し地域完結型の医療を学ぶ。
- ⑤症例を通じて、診断・治療の結果だけでなく、プロセスを学ぶ。

## 1. フットケア外来を行っています

2023年度より代謝内分泌科外来でフットケア外来を行っています。

糖尿病では合併症として全身に様々な影響をもたらします。特に末梢神経障害による知覚障害や動脈硬化による下肢の知覚障害・循環障害に伴う糖尿病足壊疽では下肢切断に至る危険性が高くなります。

足壊疽などの「糖尿病足病変」の予防を目的として、糖尿病治療中の方を対象としてフットケア外来を行っています。

当院のフットケア外来では、フットケアの提供のみを目的とするのではなく、患者さん自身でケアを継続することができるように、「セルフケア」に重点を置いています。フットケア指導の資格を有する看護師が1回のフットケア外来でケアと指導を行います。患者さんには4回を1セットとして受診いただきます。毎回フットケアを施行することに加えて、初回は足の観察、詳細な問診と振動覚やタッチテスト等を用いた糖尿病神経障害の評価を行

います。2回目・3回目は適切な爪切りの方や靴の選び方等、実践的なセルフケアの指導を行い、4回目では一連の指導の振り返りを行います。1回あたり60分です。

フットケア外来の開催日は月に2回、第2・第4金曜日の

14時からです。開催日は変更となることもあります。フットケア外来を受診希望の方がおられましたら、代謝内分泌科へのご紹介をいただき、一度外来受診をいただき代謝内分泌科の担当医と患者さんと日程を相談の後、フットケア外来の予約をお取りいたします。

大切な足を守るため、また糖尿病治療や自己管理のモチベーション維持のため、代謝内分泌科・フットケア外来へのご紹介をよろしくお願いいたします。



代謝内分泌科部長  
**吉井 陽子**

## 2. 地域連携医療機関アンケート結果ご紹介(2024年度)

先日はお忙しい中、地域医療連携にかかるアンケートにご協力いただいたことありがとうございます。

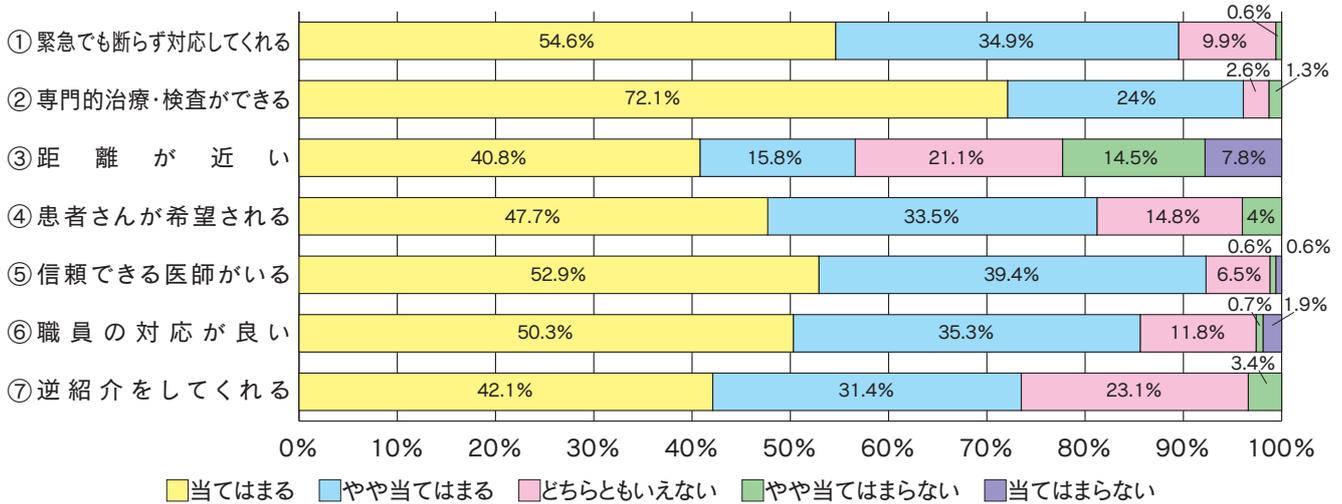
今年度アンケート結果は下記のとおりとなりました。

(アンケート回収率 351医療機関中156医療機関 回答 回収率 44.4%)

今後とも皆様の満足度を向上できるよう、努力してまいります。

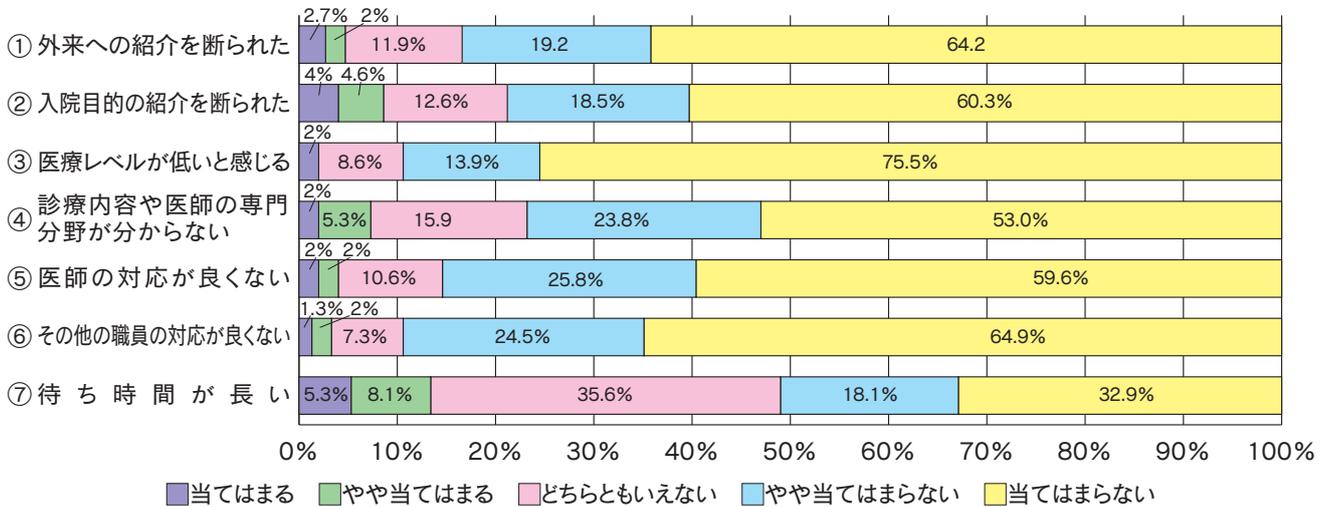
ご意見ご要望等ございましたら、お気軽に患者サポートセンターまでお問合せください。

### 患者さんを紹介される際、どのような理由から当院を選んでいただいていますか。



### 患者さんを紹介される際、どのようなことが当院の問題点と感じられますか

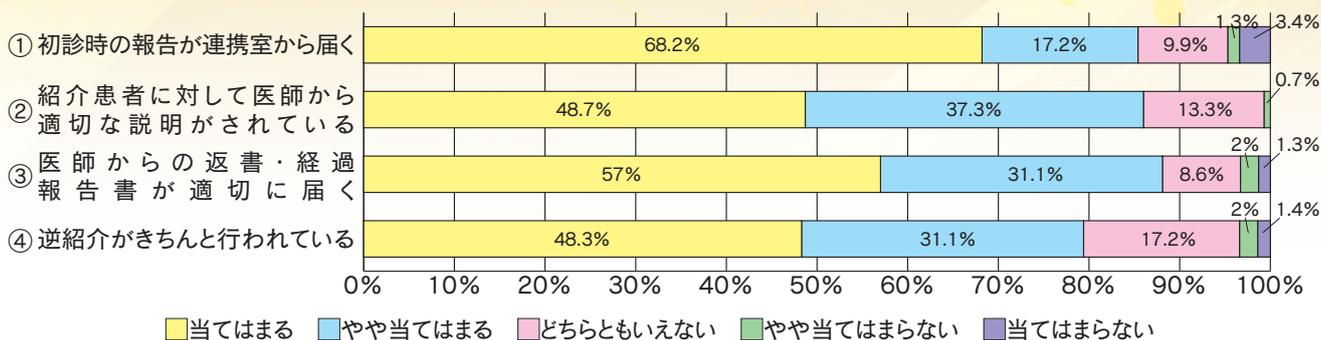
※こちらの設問だけ、回答の意味合いが他の設問と反対になっています。



### 医師専門分野のご案内

昨年度と引き続いて医師の専門分野の紹介冊子『診療科のご案内』を作成し、連携医療機関の先生方へ令和6年8月に配布しました。

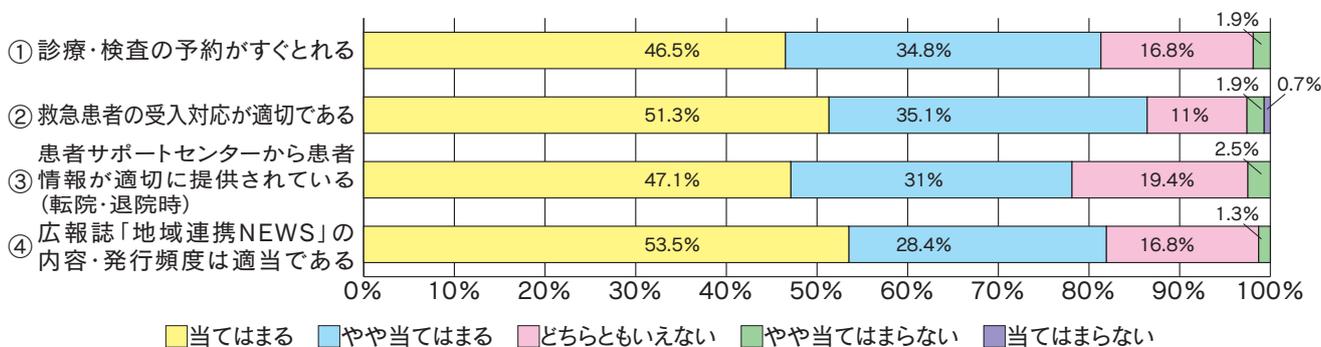
患者紹介後の当院の対応について、各項目について最も評価に近い数字を選んでください。



逆紹介の推進

- 外来待合ホール
  - 各外来診察室 等
- ポスターを掲示し、患者さんをスムーズに逆紹介できるように啓発活動を行っています。

患者サポートセンタースタッフの対応や患者サポートセンターの機能について、各項目について最も評価の近い数字を選んでください。



研修会・オープンカンファレンスのWEB開催!

2022年10月より、ZOOMを使用した「ハイブリット」開催で行っており、多くの医療従事者さんにご参加いただいております!

### 3. 令和6年度 中国労災病院 地域医療連携懇話会を開催

令和6年9月19日(木)昨年に引き続き地域医療連携懇話会を呉阪急ホテルで開催いたしました。

当日は、127名の皆様にお集まりいただき、第一部で当院の概況説明、連携医療機関の皆様からのアンケート結果報



院長あいさつ

告、当院診療科部長による各診療科のご案内をさせていただきました。

第二部では、久しぶりにお会いする皆様との会話を楽しむ中、ステージ上では、当院外科向井正一郎医師による「手術支援ロボット:hinotori™による大腸癌手術とこれからの展望」について紹介させていただきました。

お忙しい中、ご参加いただいた皆様には感謝申し上げます。ご参加できなかった皆様もまたの機会にお会いできることを楽しみにしております。

また、懇話会についてのご意見をお伺いするため、別紙アンケート(又は下記QRコードより)を行っておりますので、お手数お掛けいたしますが、ご意見をお聞かせください。

今後とも引き続き連携のほど、よろしくお願いいたします。



第二部向井正一郎医師講演



第一部会場



第二部会場



令和6年度 中国労災病院 地域医療連携懇話会に関するアンケート用 QR コード

#### 地域医療連携ニュース第190号

〒737-0193 広島県呉市広多賀谷1-5-1 Tel.0823-74-0321 Fax.0823-74-6260  
中国労災病院 患者サポートセンター <https://www.chugokuh.johas.go.jp/regionalPartner/>



発行日：令和6年10月10日